



## 2学期 挨拶運動からスタート

9月4日～6日の3日間、挨拶運動をしました。企画運営委員会の呼びかけに応じた高学年が、登校後に正門に並んで挨拶をしました。暑い中でしたが、たくさんの高学年の子が参加し、登校してくる児童に元気いっぱい「おはようございます！」の声を届けました。

挨拶運動終了後、企画運営委員会の子どもたちに感想を聞きました。

- 明るい声で挨拶を返してくれる子がいてうれしかった。
- 1学期の挨拶運動よりも目を見て挨拶してくれる子が多かった。
- 挨拶すると、それだけでコミュニケーションをとれる気がした。
- 挨拶運動に参加してくれた子がたくさんいてうれしかった。

少し残念な感想もありました。

- ・自分は大きな声で挨拶しても、聞こえないくらいの声で挨拶されると悲しい気持ちになる。
- ・高学年の子は恥ずかしがっているようで、声が小さい。
- ・もっと心のこもった挨拶をしてほしい。

### 心のこもった挨拶とは？

「聞こえる声で」  
「目を見て」  
「笑顔で」  
挨拶名人になろう！！



<たくさんの子が挨拶運動に参加しました>

## 防災について考える

本校は昨年度より青少年赤十字に加盟し、さまざまな活動に取り組んでいます。その活動の一つである「子ども新聞プロジェクト」に6年生の高田耀さんが参加しました。このプロジェクトは、子どもが新聞記者になり、防災について学び、それを新聞にまとめるという活動です。

高田さんはメンバーの一員として、防災について学び、新聞記事にまとめました。「いろいろなことをたくさん学ぶことができ、防災に対する意識が高まりました」と感想を教えてくださいました。

「子ども新聞」は9月3日に全世帯に配付しました。南海トラフ地震も危惧されています。ご家庭でも防災対策を今一度ご確認ください。



プロジェクトのメンバーは、愛知、岐阜県から選ばれた9名で構成されました。